

- A 話す・聞く力をつけさせる
- B 自分の考えを持たせる
- C 論理的に考えを構築させる
- D 筋道を立てて伝えさせること

	1,2,3,4年	具体的な姿	
発達段階	聞き方・話し方の基本の定着時期		
目標	相手の話を聞き、理解しようとする	(進んで話したり聞いたりしようとする子ども)	(相手を意識して自分の考えを話したり、反応したりしながら聞こうとする子ども)
具体的な方法	聞き方・話し方の基本	1・2年 ・相手を見て聞く。 ・丁寧な言葉で話す。	3・4年 ・相手の話を反応しながら聞く。 ・相手意識を持って自分の考えを話す。
	どのような形で表現させていくか	AB: 相手を見て顔しながら聞くことができる。 AD: 自分の考えを相手に伝えることができる。 AB: 話を聞いて感想を話すことができる。	AB: 顔く・分からないことは質問をする・感想を述べるなど反応しながら聞くことができる。 AC: 共通点や相違点を考えながら聞くことができる。 AD: 相手意識を持って自分の考えを丁寧に話すことができる。 AB: 相手の話に対して自分の意見を話すことができる。